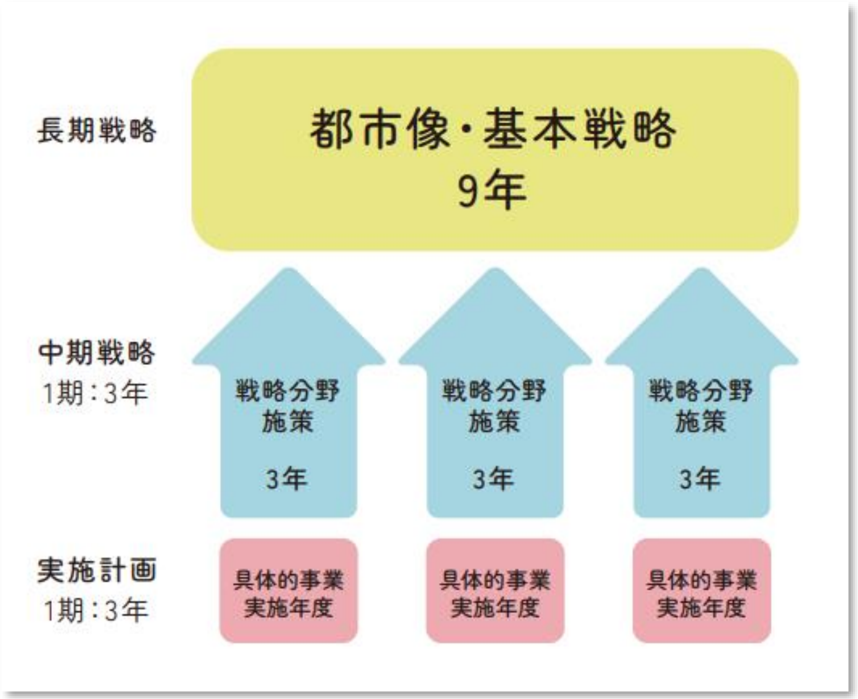
【資料4】

第六次総合計画第２期中期戦略の策定方針

企画政策部企画課

- 塩尻市では、「多彩な暮らし、叶えるまち。ー田園都市しおじりー」を目指す都市像に掲げて、第六次総合計画（令和6年度～令和14年度）を策定し、**市政の重点を明確化した9年間の長期戦略のもと、3年を1期とする中期戦略によって施策を立案、遂行**している。

- 令和8年度は、**第1期中期戦略の評価や市を取り巻く環境等の変化を踏まえて、必要な戦略の見直しを行い、次期第二期中期戦略（令和9年度～11年度）を策定**するもの。



戦略・評価		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
戦略	長期戦略			必要に応じて修正			必要に応じて修正		次期策定	
	中期戦略		1期	次期策定		2期	次期策定		3期	次期策定
評価	行政評価・改善	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	中期戦略の見直し評価			○			○			○

検討のフレームワーク

インプット

- 各課意見
- 市長マニフェスト
- 国・県動向／外部環境要因
- 行財政改革／他関連計画
- 評価指標データ／行政評価データ

事務局

素案作成

企画課

検討体制

市議会

総合計画審議会

調査、審議機関
答申

内部

- 庁内策定委員会（庁議）
- 庁内策定委員会専門部会（政調プロ）
- 庁内策定チーム
  - 各部署
  - 各部署
  - 各部署

市民意見

- パブリックコメント
- ワークショップ

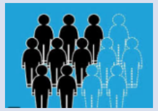
WS推進テーマ

- こども居場所
- ゼロカーボン
- 多文化共生
- 健康づくり
- 二地域居住

国の動向を踏まえた主なトピック（参考）

人口減少対応

例
公共施設最適配置、生活拠点集約、
移住、二地域居住



問
人口が減っても維持できる仕組みか

産官学民共創

例
民間委託、地域企業との連携
市民参加

問
行政だけでやる必要があるのか

レジリエンス
（災害・社会変化への強さ）

例
防災/減災、地域コミュニティ

問
危機に強い地域であるか

デジタル・AIによる効率化

例
生成AI
デジタル技術の活用による効率化

問
人手でやる必要がある業務か

地域価値の高付加価値化

例
地域の稼ぐ力の向上
観光、産業の高付加価値化

問
この地域ならではの価値か

持続可能な財政

例
公共施設マネジメント
ランニングコスト削減
民間資金活力

問
中長期で維持できるサービスか

Well-being

例
健康増進、生活満足度、心の安心
人とのつながり、自己の成長

問
市民幸福度の向上につながるか

人材確保、育成

例
若者定着、外部人材活用、副業人材

問
取組みの担い手は誰か

中期戦略見直しの基本的な範囲

テーマ	内容
1 中期戦略の再構築	■ 施策、主な取組み、指標等の再構築。 ■ 施策の進捗を評価し、未達成の目標や新たに浮上した課題を踏まえ、目指す方向性、事業、指標、所管部署の見直しを行う。
2 組織再編との連動	■ 令和9年度の組織再編と整合性を図り、業務の重複や非効率を見直す。各部門の役割を明確化し、連携強化を一層推進する。
3 行財政改革との連動	■ 令和7年度に策定した行財政改革アクションプランを踏まえ、選択と集中を意識した予算の最適化と資源配分の効果を最大化するための取組みの見直しを行う。
4 ハード計画との連動	■ インフラ整備、公共施設整備計画と整合を図りつつ、リソース再配分、優先順位の再評価を行い、長期的な財政フレームを見直す。
5 多用な主体との連携	■ 民間企業やNPO、住民団体など多様な主体と連携し、協働で課題解決に取り組む体制を強化する。

イメージ

1

指標種別	指標名	現状値（基準年度）	目標値（令和8年度）	目標値（令和14年度）
客観	合計特殊出生率（過去3年平均）	1.41 (R4)	1.44	1.52
主観	「子育てしやすいまち」であると思う市民の割合	59.4% (R5)	63.4%	69.4%
主観	子どもたちがいきいきと暮らせると思う市民の割合【幸福度】	61.2% (R5)	65.2%	71.2%

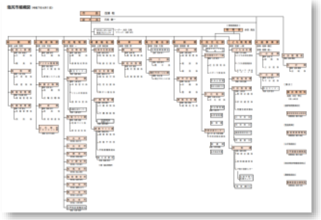
［Ⅰ］想定する取組

市の主な事業	主管部署
●パートナーシップや性的少数者等の人権・"多様性に係る講座等の開催	企画課
●結婚に際して市内居住する若年世代への補助	地域づくり課
●高校生に対する性教育講座の実施	社会教育スポーツ課

［Ⅱ］施策指標（KPI）

指標種別	指標名	現状値［基準年度］	目標値［令和8年度］	目標値考え方
客観指標	家庭のあり方を考えるための講演会参加者数	60人 [R5]	100人	参加者増により理解浸透を拡大
主観指標	多様な家族観や結婚観が尊重される地域であると思う市民の割合	21.8% [R5]	25.8%	3年間で+4% 改善

2



3

行財政改革アクションプラン

shiojiri

令和7年10月
塩尻市

◆方針：収入・財源の探索・確保
アクション1：使用料手数料等の見直し
アクション2：特定財源の情報共有、複数・追加確保
アクション3：ガバメントクラウドファンディング・企業版ふるさと寄附等の増加

◆方針：支出の選択と集中
アクション4：指定管理施設及び委託内容等の見直し（文化会館、総合体育館など）
アクション5：サービス・人員配置の見直し（窓口時間、図書館・保育・給食サービスなど）
アクション6：行政評価による評価と改善、補助金負担金等の見直し

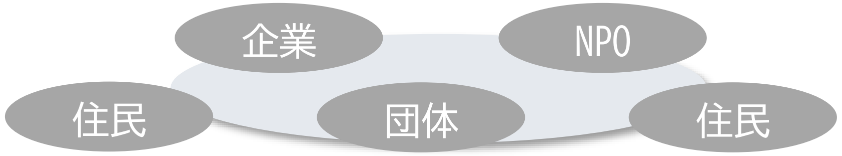
◆方針：持続可能な所有資産経営・サービスへの転換
アクション7：公共施設とサービスの再検討と民間連携による維持費低減

◆方針：人的資本経営の推進
アクション8：人材適正配置と育成投資による業務生産性向上

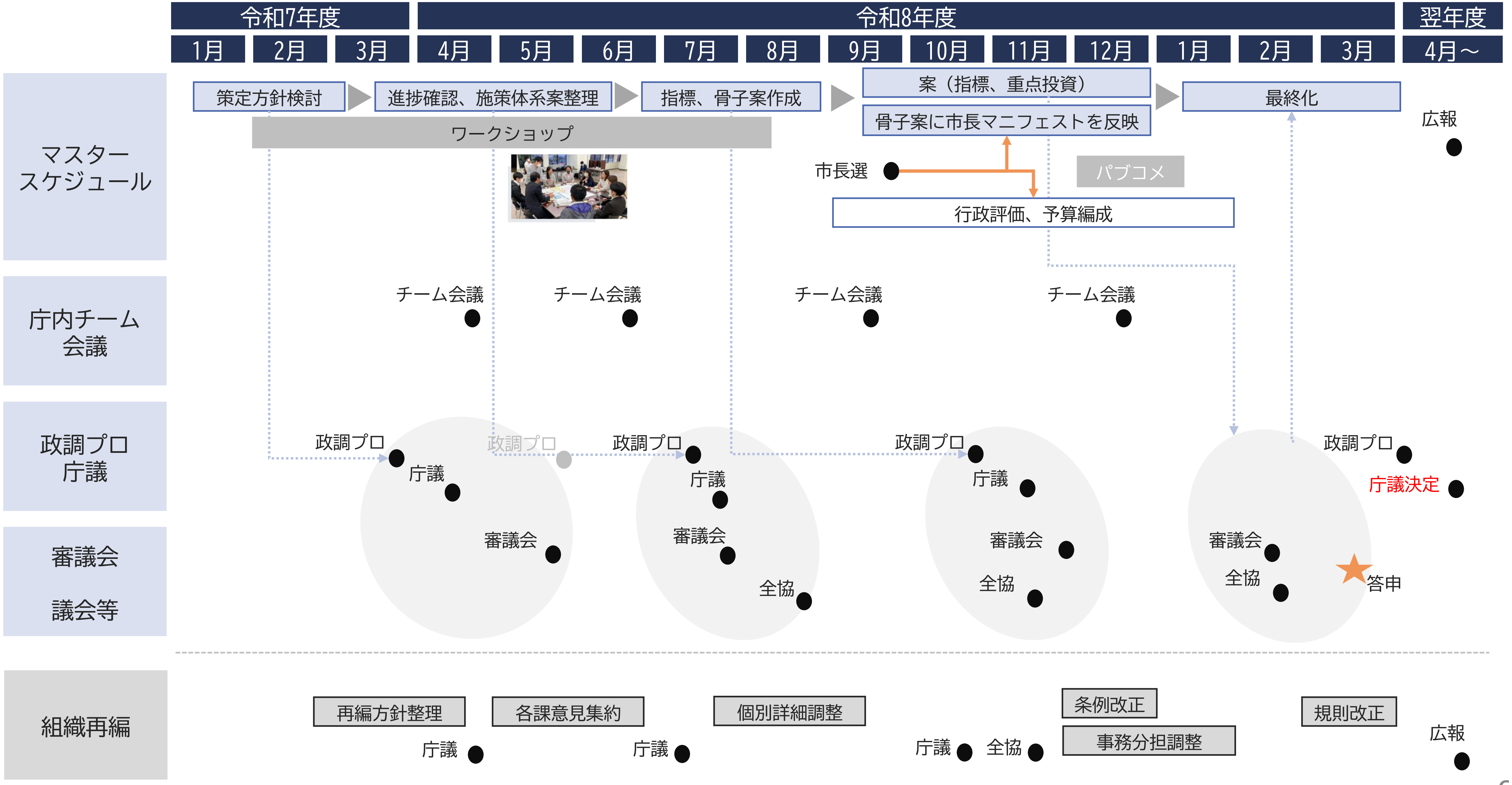
4

公共施設整備計画　インフラ計画
長寿命化計画
改修、施設統廃合、施設の在り方

5



年間推進スケジュール



令和7年度
令和8年度
翌年度
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月～
マスタースケジュール
庁内チーム会議
政調プロ庁議
審議会
議会等
組織再編
策定方針検討
進捗確認、施策体系案整理
指標、骨子案作成
案（指標、重点投資）
骨子案に市長マニフェストを反映
最終化
ワークショップ
市長選
パブコメ
行政評価、予算編成
広報
チーム会議
チーム会議
チーム会議
チーム会議
政調プロ
庁議
審議会
政調プロ
政調プロ
庁議
審議会
全協
政調プロ
庁議
審議会
全協
審議会
全協
答申
政調プロ
庁議決定
再編方針整理
各課意見集約
個別詳細調整
条例改正
事務分担調整
規則改正
庁議
庁議
庁議
全協
広報